

令和5年度 障がい者在宅施設敬仁会館事業計画

1. 施設理念

「利用者の人権を尊重し、権利擁護に取り組みます」

2. 施設方針・テーマ（入所・在宅共通）

『ともに働き、ともに生きる施設づくり』

- ① 徹底した安全管理とコンプライアンスの徹底
- ② 利用者が「生きがい」と「働きがい」を感じる支援サービスの提供
- ③ 施設機能の活用による地域貢献・社会貢献の実践
- ④ 働き甲斐のある職場作り

3. 実施事業

（1）就労継続支援B型

①ワークサポート敬仁会館	定員 54名
②ワークサポートあしたば	定員 20名
③ワークサポート琴浦	定員 20名

（2）就労移行支援

①ワークサポート敬仁会館	定員 6名
--------------	-------

（3）共同生活援助（グループホーム）

①グループホーム敬仁会館	定員 60名
②グループホーム琴浦	定員 10名

4. 重点目標

- ① 利用者の人権を尊重し「安心して安全な専門性のある良質なサービス」を提供するため、職種問わず全職員対象に各種研修参加に取り組む。
- ② グループホームは共同生活をとおして、一般就労含む日中活動先と連携して、生活援助サービスを提供する。
- ③ 就労支援事業は生産活動を通じ、就労に必要な知識・能力向上のための訓練指導、就労に関する相談支援を実施する。
- ④ 就労支援・共同生活援助事業（GH）とともに稼動目標数値を設定し、サービス事業収益を確保し、良質なサービスの根幹である安定経営を目指す。

（1）人材育成と職場定着

- ① 次世代リーダー主任・係長の他3等級への投資（Web等研修参加）
- ② 全職員の研修参加
- ③ 面談や身上報告書等を活用し、労務管理や労働環境（有給取得・残業減）等の改善に取り組み、職員満足度の向上（身上報告書①・②・③を70%以上）を目指す。

(2) 利用者へのサービス提供

- ① 居住環境・B型作業環境やルールの見直しするとともに、事故防止を徹底し安心安全なサービスを提供する。
- ② 生きがい・働き甲斐を感じる作業環境と工賃確保含む支援を充実する。(月額:WS敬仁18,000・WSあしたば24,000・WS琴浦17,000以上)
- ③ GHにおいては、余暇活動を充実し利用者満足度を高めるため、様々なレクリエーション活動で精神状態の安定を提供する。

(3) リスク対策(感染・安全・災害等)

- ① 安全な作業支援の提供のため各種災害防止への対策強化し、訓練・研修等による徹底した安全管理に努める。
- ② 感染対策については、引き続き継続強化する。

(4) 施設・設備整備

- ① 27年経過で老朽化した設備・資産等の更新(作業棟EV更新他)
- ② 利用者の生活環境改善・作業生産性向上対応のための設備整備を優先するとともに施設内外の環境美化に努める。

(5) 地域連携・社会貢献

- ① 見学実習の積極的な受入れで障害者福祉教育の一躍を担う。
- ② 機関紙・ホームページを充実し地域へのタイムリーな情報配信する。(全体機関紙年4回、各事業ごとの機関紙年12回)

(6) 経営管理

- ① 稼働目標及び経営数値目標達成の為、関係機関とのネットワークを強化し、新規利用者情報の収集のもと安定経営につなげる。
- ② 職者への各種情報提供等で経営意識を高める。
- ③ 費用対効果を念頭に原価率意識した就労作業の実施

5. 新規事業

新規事業無し

令和5年度 障がい者入所施設敬仁会館事業計画

1. 施設理念

「利用者の人権を尊重し、権利擁護に取り組みます」

2. 施設方針・テーマ（入所・在宅共通）

『ともに働き、ともに生きる施設づくり』

- ① 徹底した安全管理とコンプライアンスの徹底
- ② 利用者が「生きがい」と「働きがい」を感じる支援サービスの提供
- ③ 施設機能の活用による地域貢献・社会貢献の実践
- ④ 働き甲斐のある職場作り

3. 実施事業

（1）障害者支援施設

①施設入所支援	定員 65名
②短期入所	定員 5名
③生活介護	定員 80名

（2）特定相談支援事業所

- ①障がい者サポートセンター 敬仁

4. 重点目標

- ① 地域における障がい者入所施設として、中度の利用者を受け入れ安心安全なサービスを提供することで、利用者個々の生活の継続に寄与する。
- ② 高齢障がい者、重度行動障がい者は、介護施設や障がい者重度専門施設への移行をすすめ、個々の利用者に適した生活環境への橋渡し役となる。
- ③ 入所・生活介護事業とも明確な利用稼動人数目標を設定し、良質なサービスの根幹である安定経営をめざす。
- ④ 通所と連携し、在宅利用者の家庭環境に合わせたショート利用の活用（在宅から将来の入所希望の高齢化家族など）

（1）人材育成と職場定着

- ① 次世代リーダー主任・係長の他3等級への投資（研修参加）
- ② 面談や身上報告書等を活用し、労務管理や労働環境（有給取得・残業減）等の改善に取り組み、職員満足度の向上（身上報告書①・②・③を70%以上）を目指す。

（2）利用者へのサービス提供

- ① 利用者の「生き甲斐・楽しみ」を追求した日課やイベント・レクの他、スポーツ活動・個別支援外出の充実によるサービスを提供
- ② 高齢化・重度化が進む利用者には、OTレクリエーション・口腔ケア

を通じて身体の健康維持と疾病予防に繋げたサービスを提供

③ 入所者への相談支援の充実（相談室：週2回以上）

（3）リスク対策（感染・安全・災害等）

① 各種防災や感染症等への対策を強化し、訓練・研修等による利用者及び職員の意識高揚を図り、徹底した安全管理に努める。

② 感染対策については、引き続き継続強化する。

（4）施設・設備整備

① 老朽化・安全面での設備の更新・修繕

② 開設27年経過の施設建物・設備の保守維持管理の徹底と環境美化の維持

（5）地域連携・社会貢献

① 見学実習の積極的な受入れ（オンライン活用含む）で障がい福祉教育の一躍を担う。

② 機関紙・HP等各種電子媒体を活用した情報発信
（全体機関紙みちしお年4回、生活介護便り年12回）

（6）経営管理

① 稼働目標及び経営数値目標達成の為に数値分析と対策実行するとともに、役職者への各種情報提供等で経営参画の意識を高める

② 関係機関連携で入所待機者確保と同業他事業所の情報収集
（常時1名以上の待機者確保）

5. 新規事業

* 新規事業無し